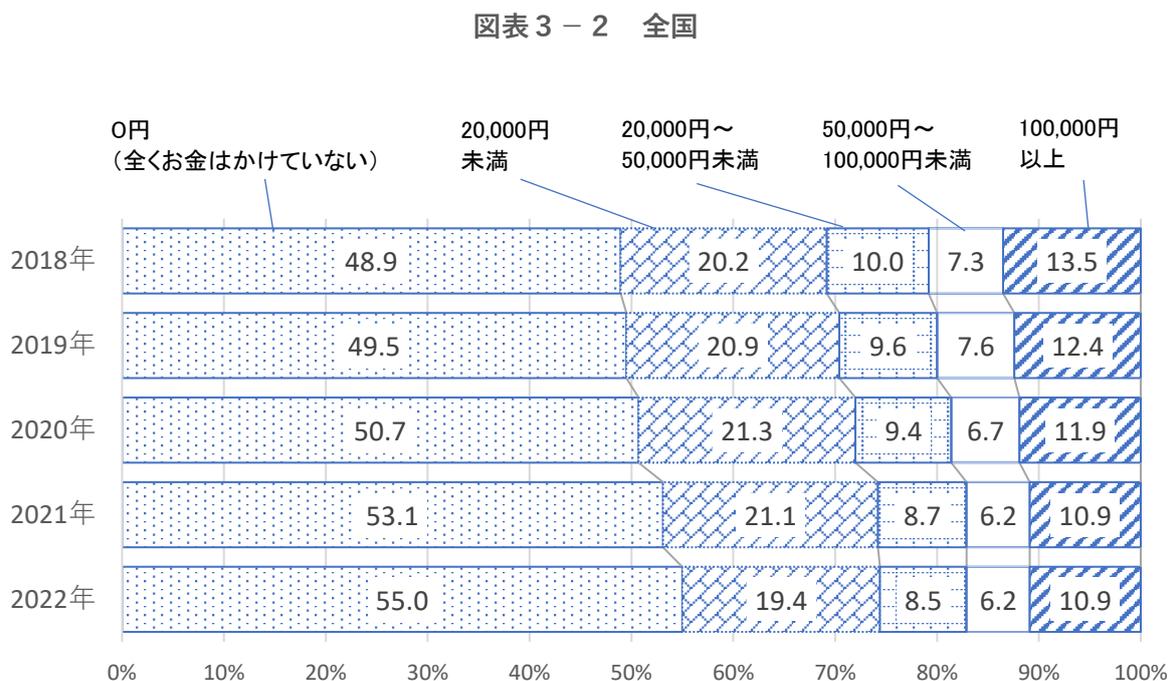
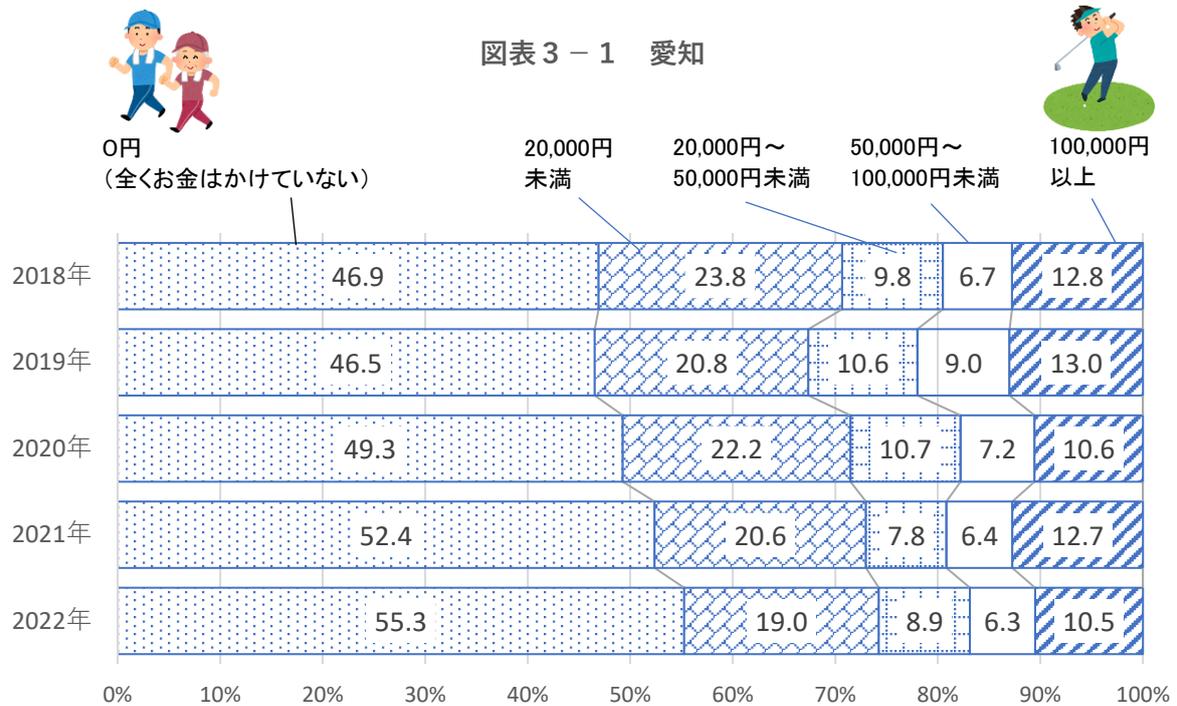


また、運動・スポーツにかかる費用について、愛知県と全国の個々の支出金額を、金額の区別に分類し、2018年から2022年までの推移をみてみました。

いずれの年をみても、愛知県・全国ともに「0円」の割合が最も多いのですが、半数近くの人は何らかのお金をかけており、1割程度の方は10万円以上のお金をかけています。

また、「0円」の割合は愛知県と全国でともに上昇傾向にあります。(図表3-1、図表3-2)

図表3 運動・スポーツにかかる費用（金額の区別別）



資料：スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査」

つづいて、運動・スポーツを行う際に、どのような種目を、どのような場所で、そしてどのような実施形態で行っているのか、同じ調査の中から愛知県と全国とを比較のうえ探ってみたいと思います。

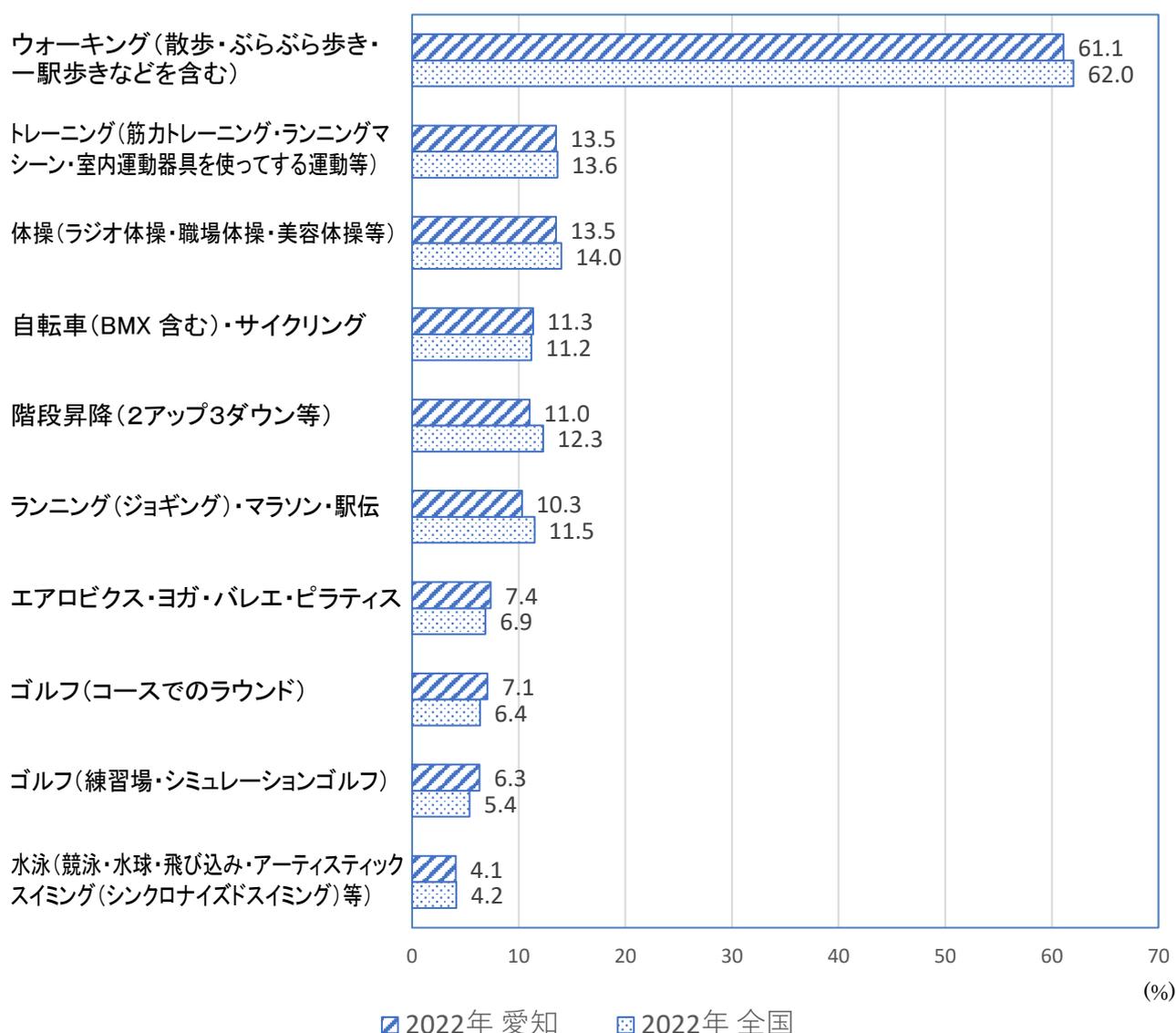
2 この1年間に行った運動・スポーツの種目

2022年の結果によると、愛知県では「ウォーキング」(61.1%)、「トレーニング」(13.5%)、「体操」(13.5%)、「自転車・サイクリング」(11.3%)、「階段昇降」(11.0%)の順となっています。

それに対して、全国では「ウォーキング」(62.0%)、「体操」(14.0%)、「トレーニング」(13.6%)、「階段昇降」(12.3%)、「ランニング・マラソン・駅伝」(11.5%)の順となっています。

なかでも、愛知県・全国では「ウォーキング」の割合がいずれも1位かつ60%以上の割合となっており、10%台以下である他の種目を大きく引き離しています。(図表4)

図表4 この1年間に行った運動・スポーツの種目 <複数回答> (2022年)



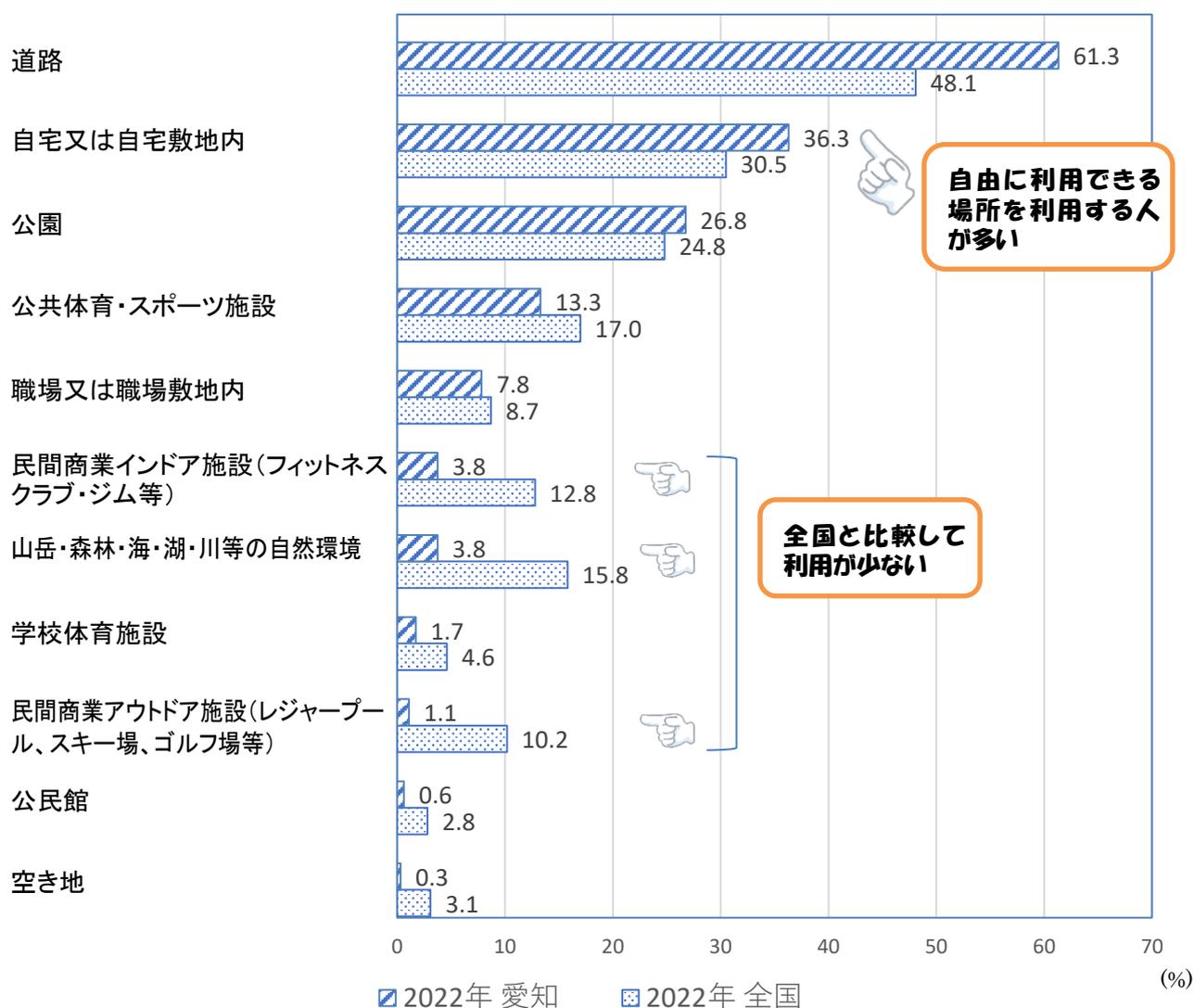
資料：スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査」

3 この1年間に行った運動・スポーツの実施場所

2022年の結果によると、愛知県・全国のいずれも、「道路」「自宅又は自宅敷地内」「公園」など、予約を必要とせず（お金がかからず）、自由に利用できる場所が上位となっています。

また、愛知県では「自然環境」、「民間商業インドア施設」、「民間商業アウトドア施設」などが全国より大きく下回っています。（図表5）

図表5 この1年間に行った運動・スポーツの実施場所 <複数回答>（2022年）



資料：スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査」

4 この1年間に行った運動・スポーツの実施形態

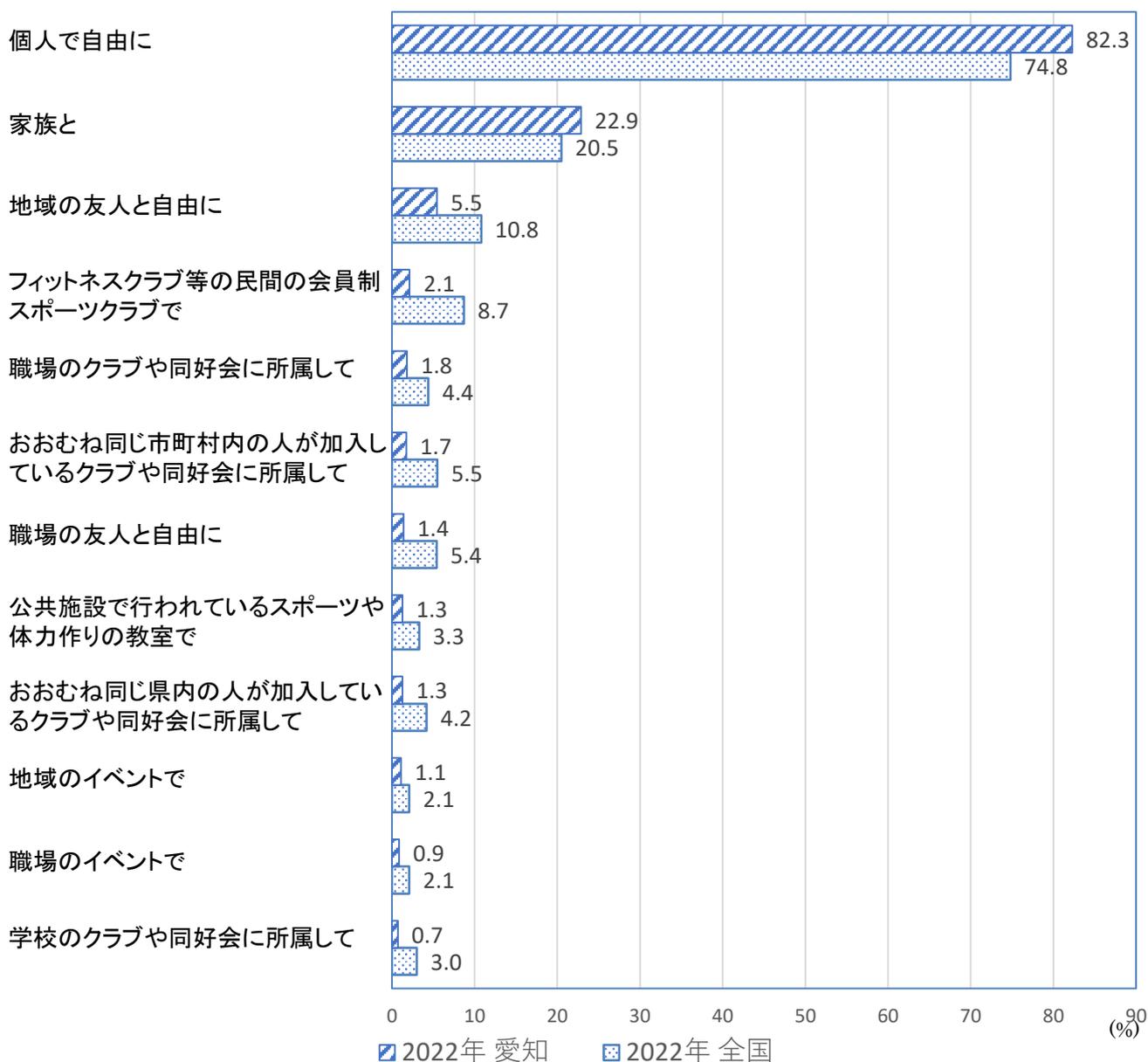
2022年の結果によると、愛知県では「個人で自由に」（82.3%）、「家族と」（22.9%）、「地域の友人と自由に」（5.5%）、「フィットネスクラブ等の民間の会員制スポーツクラブで」（2.1%）、「職場のクラブや同好会に所属して」（1.8%）の順となっています。

それに対して、全国では「個人で自由に」（74.8%）、「家族と」（20.5%）、「地域の友人と自由に」（10.8%）、「フィットネスクラブ等の民間の会員制スポーツクラブで」（8.7%）、「おおむね同じ市町村内の人が加入しているクラブや同好会に所属して」（5.5%）の順となっています。

なかでも、愛知県・全国では「個人で自由に」がいずれも1位かつ70以上の割合で、他の実施形態を大きく引き離しています。また、「家族と」がいずれも2位かつ20以上の割合があり、愛知県・全国ともに自由度の高い実施形態が上位となっています。

さらに、愛知県では「地域の友人と自由に」以下の項目の割合が全国を下回っており、運動・スポーツを個人や家族で実施する割合が高いようです。(図表6)

図表6 この1年間に行った運動・スポーツの実施形態 <複数回答> (2022年)



資料：スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査」

〇おわりに

愛知県では、スポーツウェアや用具、施設使用料などにある程度のお金をかけながらも、自由に利用できる場所で個人や家族による活動を中心として、運動・スポーツが実施されている様子がうかがえます。